

令和4年度戦略的研究推進経費等事業（一部抜粋）一覧表

※以下の表は簡易版のため、**申請の際には必ず公募要領を確認すること。**

※以下の表には科研費申請者の支援を目的としている経費（研究費）を主に掲載している。

経費（研究費）名	申請資格等				配分規模
	特徴的な申請資格	他経費（研究費）との併願は認められるか	研究者倫理・研究費公正執行教育の受講について	その他	
科研費獲得再チャレンジ経費（区分1）	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の「基盤研究A」に研究代表者として申請し、審査結果開示による評価が不採択Aであった者 他に大型の競争的資金（1件当たり期間総額1,000万円以上）の採択課題を持たないこと。 	併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可）	受講していること	常勤教員であること	<ul style="list-style-type: none"> 1件あたり上限120万円 1件程度採択予定
科研費獲得再チャレンジ経費（区分2）	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の「基盤研究B」に研究代表者として申請し、審査結果開示による評価が不採択Aであった者 他に大型の競争的資金（1件当たり期間総額1,000万円以上）の採択課題を持たないこと。 	併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可）	受講していること	常勤教員であること	<ul style="list-style-type: none"> 1件あたり上限80万円 1件程度採択予定
科研費獲得ステップアップ経費（区分1）	過去10年間（平成25年度以降）に研究代表者として、若手、基盤研究（B、C）のいずれかの採択実績がある者のうち、基盤研究A以上の採択実績がなく、令和5年度科研費の基盤研究Aに研究代表者として申請する者	併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可）	受講していること	常勤教員であること	<ul style="list-style-type: none"> 1件当たり上限100万円 1～2件程度採択予定
科研費獲得ステップアップ経費（区分2）	過去10年間（平成25年度以降）に研究代表者として、若手もしくは基盤研究Cの採択実績がある者のうち、基盤研究B以上の採択実績がなく、令和5年度科研費の基盤研究Bに研究代表者として申請する者。	併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可）	受講していること	<ul style="list-style-type: none"> 常勤教員であること 女性優先枠を設置し、女性研究者のプロジェクトリーダーとしての資質向上も図る 	<ul style="list-style-type: none"> 1件当たり上限50万円 4～6件程度採択予定

令和4年度戦略的研究推進経費等事業（一部抜粋）一覧表

※以下の表は簡易版のため、**申請の際には必ず公募要領を確認すること。**

※以下の表には科研費申請者の支援を目的としている経費（研究費）を主に掲載している。

経費（研究費）名	申請資格等				配分規模
	特徴的な申請資格	他経費（研究費）との併願は認められるか	研究者倫理・研究費公正執行教育の受講について	その他	
若手研究者支援研究費	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月1日以降も本学に所属予定の常勤教員であること。 令和4年度の基盤研究（A・B・C）、若手研究のいずれかに申請し、審査結果開示における評価が不採択Aであること。 令和4年4月1日現在で満40歳以下であること。 	併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可）	受講していること	常勤教員であること	<ul style="list-style-type: none"> 1件あたり上限100万円 2件程度採択予定
女性研究者支援研究費	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月1日以降も本学に所属予定の常勤教員であること。 令和4年度の基盤研究（A・B・C）、若手研究のいずれかに申請し、審査結果開示における評価が不採択Aであること。 女性教員であること。 	併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可）	受講していること	常勤教員であること	<ul style="list-style-type: none"> 1件あたり上限100万円 2件程度採択予定
外国人研究者支援研究費	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月1日以降も本学に所属予定の常勤教員であること。 令和4年度の基盤研究（A・B・C）、若手研究のいずれかに申請し、審査結果開示における評価が不採択Aであること。 外国人教員であること。 	併願不可（研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費との併願は可）	受講していること	常勤教員であること	<ul style="list-style-type: none"> 1件あたり上限100万円 2件程度採択予定
研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費	研究者個人の学術研究成果を公開するために行う学術図書の刊行、または日本語（もしくは外国語）で書かれた図書を外国語（もしくは日本語）に翻訳・校閲の上刊行するもの（CD-ROMまたはDVD-ROM等を媒体としたものについても対象とする。）	併願可	受講していること	常勤教員であること	<ul style="list-style-type: none"> 予算総額200万円程度 数件程度採択予定